



過労死等防止対策 推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死をゼロにし、健康で充実して 働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料
事前申込

日時 2024年11月25日(月)
13:30~15:30 (受付13:00~)

会場 水戸市民会館
大会議室AB
(水戸市泉町1丁目7番1号)

主催：厚生労働省 後援：茨城県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、働くもののいのちと健康を守る茨城センター



二次バーコードを
読み込んで下さい。

[主催者挨拶] 茨城労働局労働基準部

[基調講演]

「取材から見えてきた過労死の実態」

牧内 昇平氏
(北海道新聞社記者)

[過労死ご遺族による体験談]

●会場のご案内

水戸市民会館 大会議室AB

(水戸市泉町1丁目7番1号)

- ・JR「水戸駅」から徒歩約20分
- ・JR「水戸駅」から路線バス(北口 4~7番のりば)で約5分、
「泉町一丁目」下車、徒歩約1分
- ※近隣には駐車場はありますが、有料となりますのでご了承ください。

●参加申し込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みはWebまたはFAXをお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
- 参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

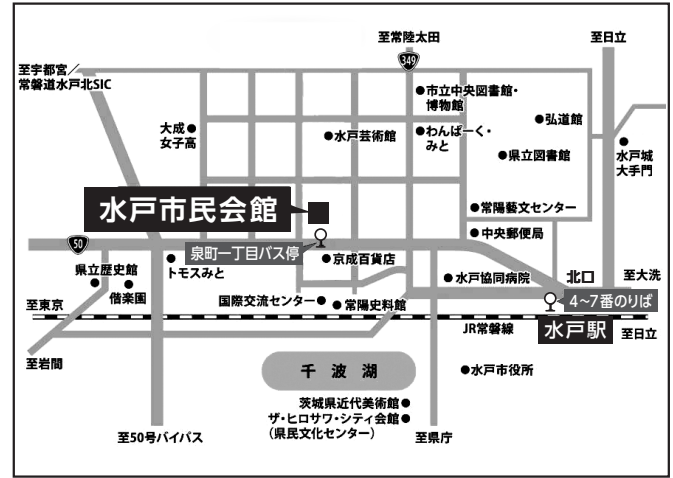
牧内 昇平氏

記者・ライター



東京大学教育学部卒。2006年に朝日新聞に入社。主に経済部記者として、過労死を中心に労働・貧困問題の記事を執筆。2020年6月に同社を退職後も過労死・パワハラ死の取材を続けている。

[著書] 『過労死 その仕事、命より大切ですか』(ポプラ社)
『「れいわ現象」の正体』(ポプラ社)



Webからのお申し込みはこちら 二次元バーコードを読み込んで下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



- 以下の参加申込書に必要な事項を記載の上、FAXをお願いいたします。FAX番号 03-6264-6445
- 下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 → 同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当するにをお願いします。

- 経営者 会社員 公務員 団体職員 教職員 医療関係者 弁護士
 社会保険労務士 パート・アルバイト 学生 過労死等の当事者・家族
 その他 []

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

【個人情報の取扱いについて】 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針(https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。